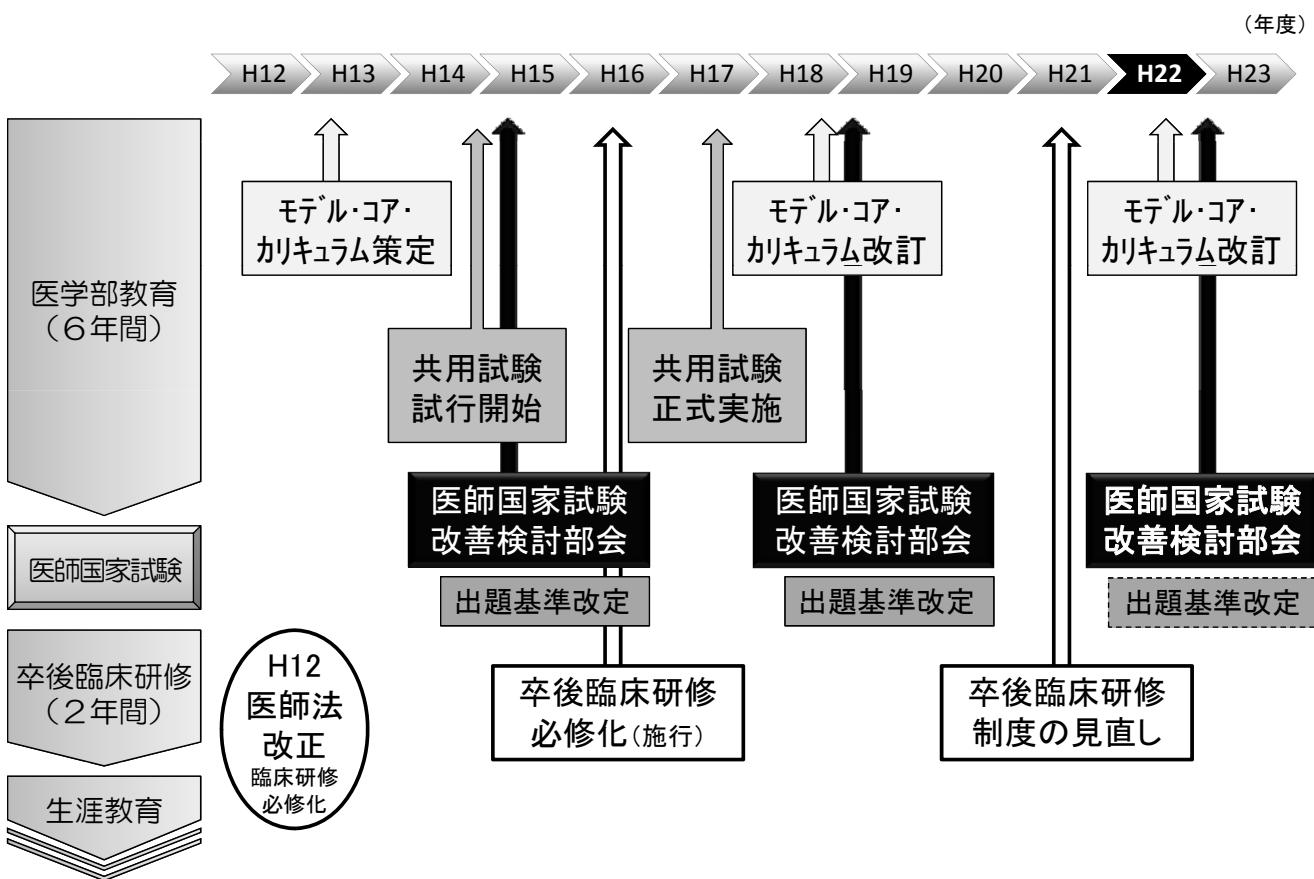


〔別添1〕

卒前・卒後医学教育を巡る近年の動き

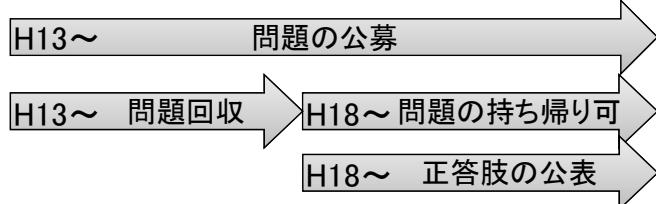


〔別添2〕

近年の医師国家試験の変遷

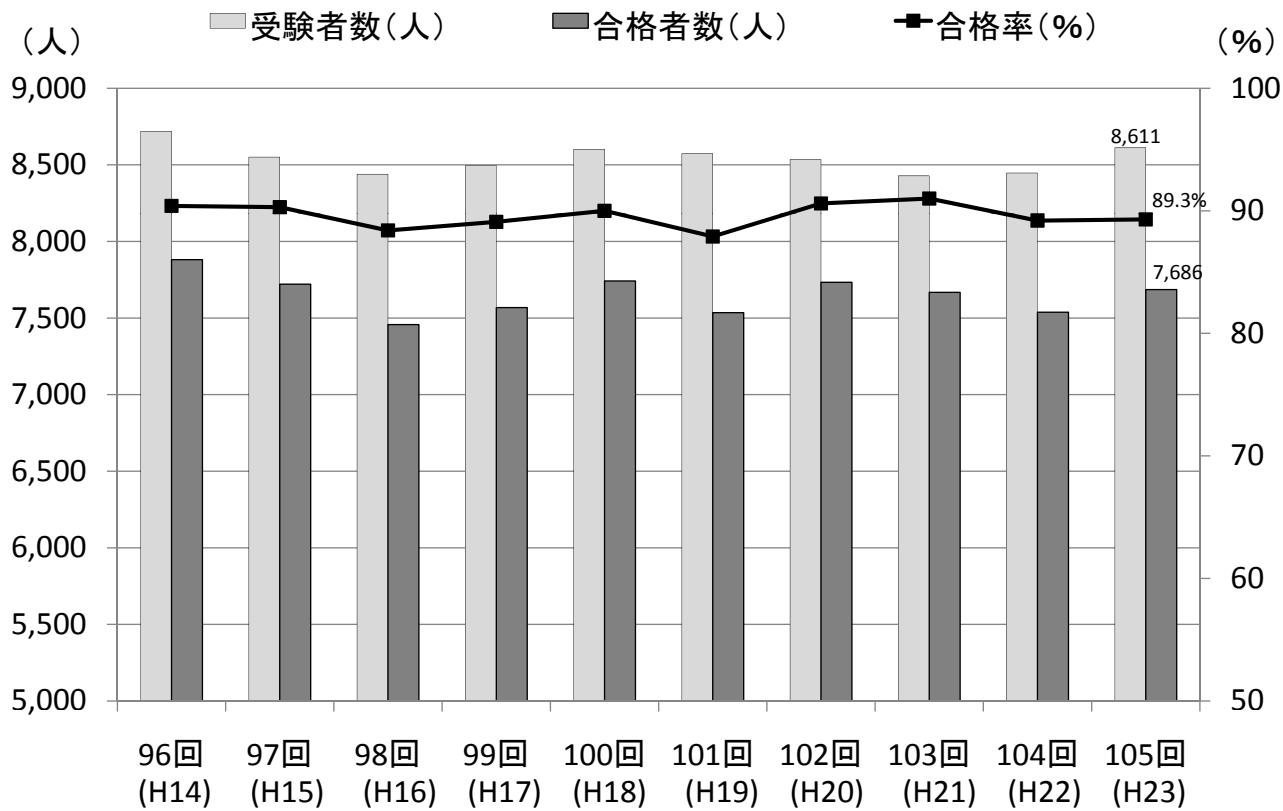
回	第87～90回	第91～94回	第95～98回	第99～102回	第103回～
年	H5～8年	H9～12年	H13～16年	H17～20年	H21年～
一般問題 内容	医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論		必修 医学総論 医学各論	
数		200問		250問	
臨床実地問題 内容	医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論		必修 医学総論 医学各論	
数		120問		250問	
設問数		計320問		計500問	
試験日数		2日間		3日間	

出題基準:S53年～
ブループリント(設計表):H13年～



〔別添3〕

医師国家試験の合格率等の推移



〔別添4〕

禁忌肢のみによる不合格者数

試験回 (実施年)	第101回 (H19)	第102回 (H20)	第103回 (H21)	第104回 (H22)	第105回 (H23)
受験者数	8,573 人	8,535 人	8,428 人	8,447 人	8,611人
合格率	87.9 %	91.0 %	91.0 %	89.2 %	89.3%
不合格者数	1,038人	802人	760人	909人	925人
禁忌肢のみによる不合格者数	1人	3人	6人	0人	0人

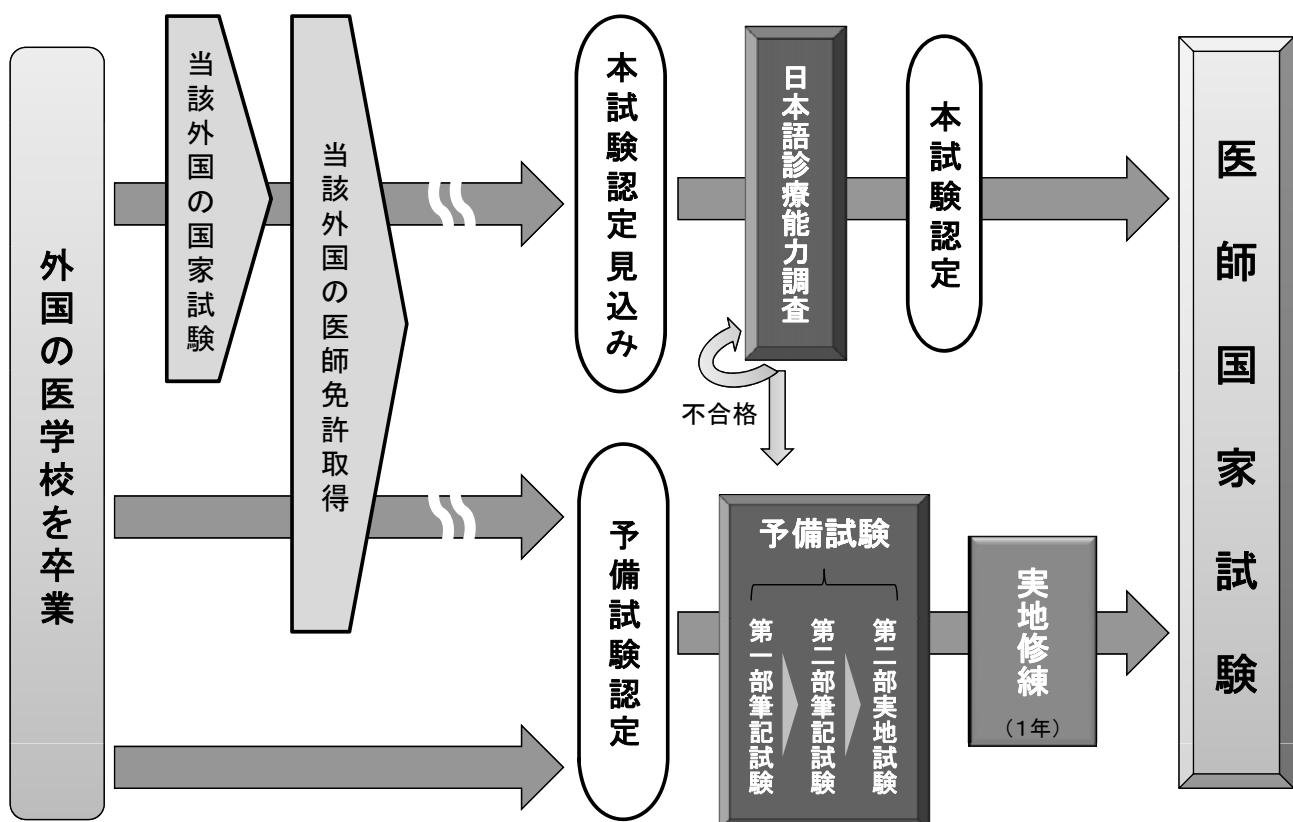
〔別添5〕

第105回医師国家試験 卒業年次別受験者数・合格者数・合格率

卒業年次		受験可能回数	受験者数	構成比	合格者数	合格率
新卒	H22年4月～H23年3月	1回	7,723人	89.7%	7,151人	92.6%
既卒	H21年4月～H22年3月	2回	556人	6.5%	437人	78.6%
	H20年4月～H21年3月	3回	113人	1.3%	62人	54.9%
	H19年4月～H20年3月	4回	39人	0.5%	15人	38.5%
	H18年4月～H19年3月	5回	26人	0.3%	6人	23.1%
	H17年4月～H18年3月	6回	28人	0.3%	7人	25.0%
	H16年4月～H17年3月	7回	18人	0.2%	3人	16.7%
	H15年4月～H16年3月	8回	11人	0.1%	1人	9.1%
	H14年4月～H15年3月	9回	15人	0.2%	1人	6.7%
	H14年3月以前	10回以上	82人	1.0%	3人	3.7%
	既卒 計		888人	10.3%	535人	60.2%
総 計		8,611人	100%	7,686人	89.3%	

〔別添6〕

現行の受験資格認定プロセスの概要



〔別添7〕

現行の医師国家試験受験資格認定基準(書類審査)

		「本試験認定」(見込み)	「予備試験認定」
修業年数	医学校の入学資格	高等学校卒業以上(修業年数12年以上)	
	医学校の教育年限※1	6年以上 進学課程 2年以上 専門課程 4年以上 (インターン期間については 教育年数に算入しない)	
	医学校卒業までの修業年限	18年以上	17年以上
専門科目の授業時間		4,500時間以上で、 かつ一貫した教育を受けていること	3,500時間以上で、 かつ一貫した教育を受けていること
医学校卒業からの年数		10年以内 (但し、医学教育又は医業に従事している期間は除く)	
専門科目の成績		良好であること	
教育環境		大学付属病院の状況、教員数等が 日本の大学とほぼ等しいと 認められること	大学付属病院の状況、教員数等が 日本の大学より劣っているもので ないこと
当該国の政府の判断		WHOのWorld Directory of Medical Schoolに 原則報告されていること※2	
医学校卒業後、 当該国の医師免許取得の有無		取得していること	取得していなくてもよい
当該国の医師免許を取得する 場合の国家試験制度		制度が確立されていること	制度が確立していなくてもよい
日本語能力		日本の中学校及び高等学校を卒業していない者については、 日本語能力試験N1の認定を受けていること	

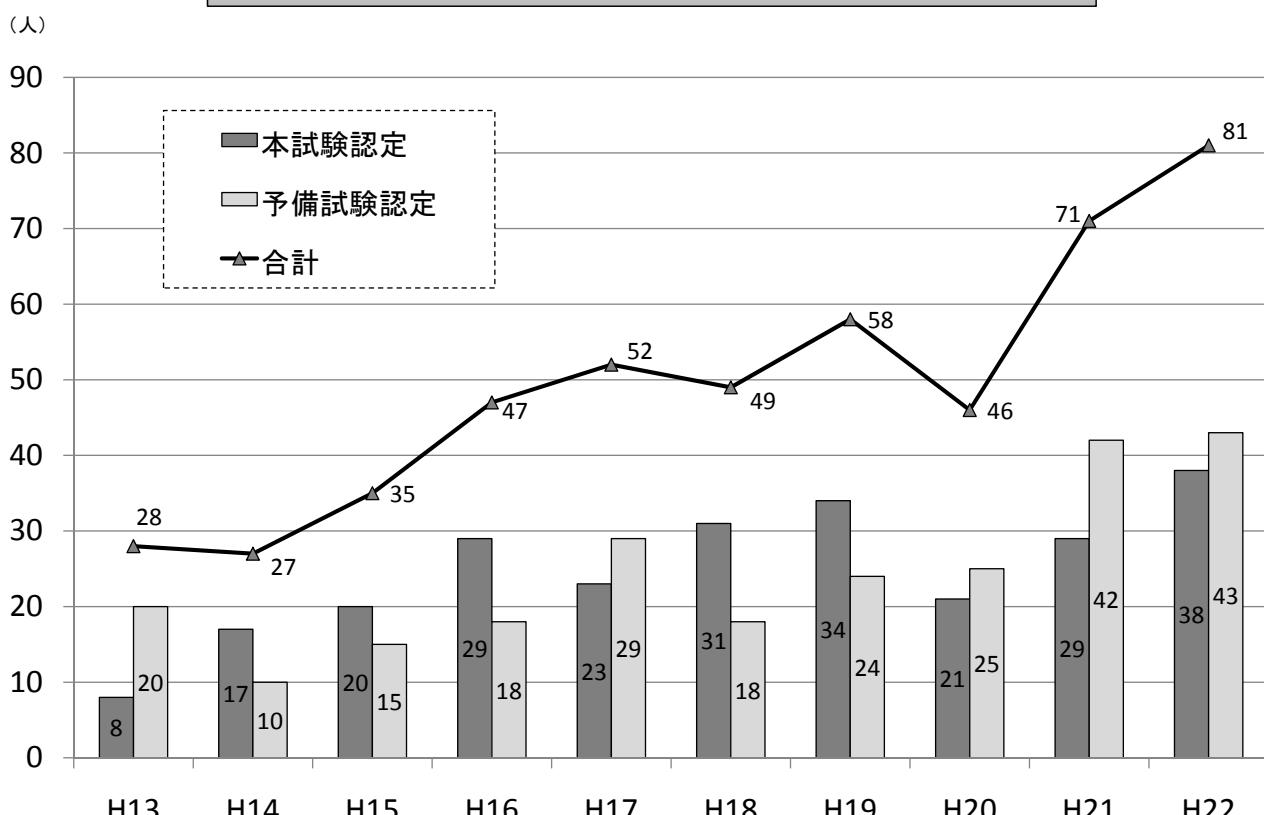
※1:大学院の修士課程、博士課程等は算入しない。

※2:2007年以降、更新されていない。

(医政局長通知)

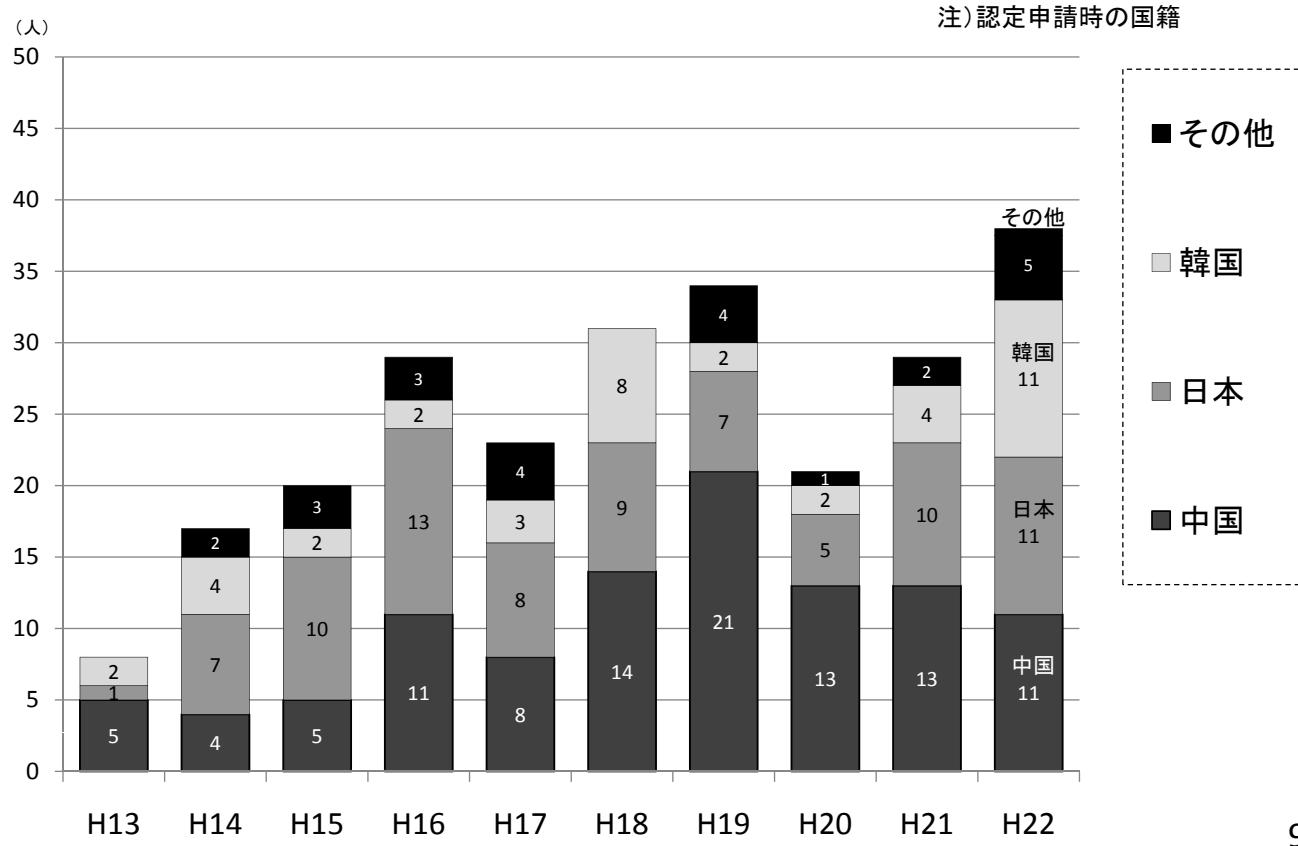
〔別添8〕

受験資格認定者数の推移



[別添9]

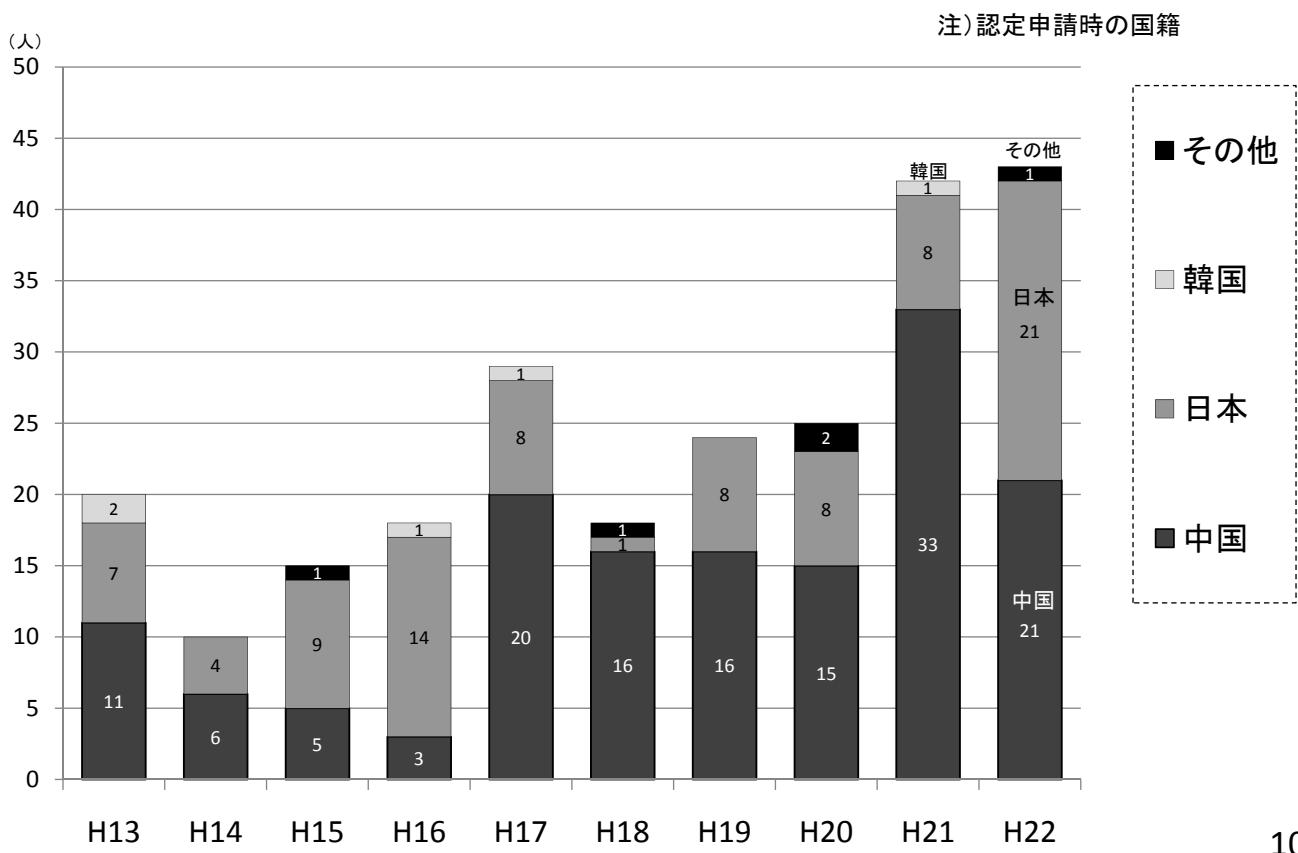
本試験認定者数の推移(国籍別)



9

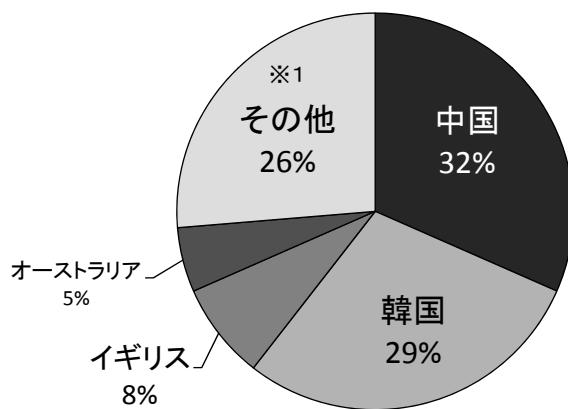
[別添10]

予備試験認定者数の推移(国籍別)

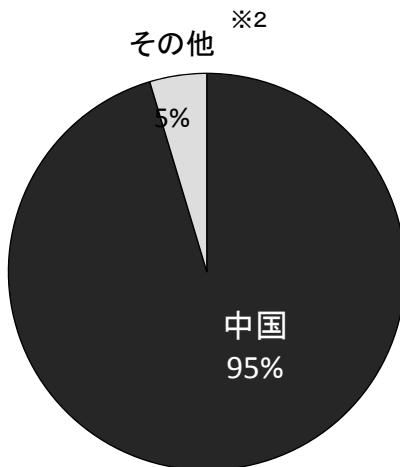


10

**平成22年度医師国家試験受験資格認定者の内訳
(卒業医学校の所在国別)**

本試験認定者(計38名)

※1 「その他」の内訳(順不同)
イラン・インド・インドネシア・スイス・ドイツ
ペルー・ボリビア・メキシコ・リビア・ロシア

予備試験認定者(計43名)

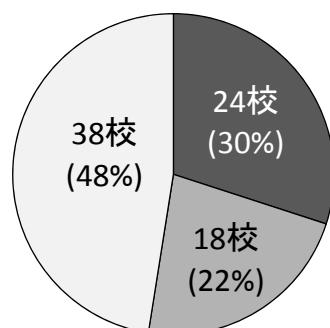
※2 「その他」の内訳(順不同)
セネガル・ミャンマー

【注】卒業医学校の所在国と認定者の国籍とは、必ずしも一致しない。

大学医学部・医科大学における卒前OSCEの実施状況

出典:「平成21年度(2009年) 医学教育カリキュラムの現状」
(全国医学部長病院長会議 発行)より

臨床実習終了後(あるいは実習中)のOSCE



■ 進級の要件として、行っている

■ 進級の要件とせず、行っている

□ 行っていない

(単位:校)

	国立	公立	私立	全国
進級の要件として行っている	5	1	18	24
進級の要件とせず、行っている	13	0	5	18
行っていない	25	7	6	38
計	43	8	29	80